

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: エコタウン課

担当名: 企画担当

内線: 3186

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B20	地域EMS構築事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	エコタウンプロジェクト推進費	
事業期間	平成27年度	根拠法令				戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
						分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進		
<p>1 事業の概要</p> <p>エコタウンプロジェクトでは、エコタウン市の「重点実施街区」とその周辺において地域EMS（エネルギー・マネジメント・システム）構築を図り、基盤を整備してきたところである。</p> <p>このたび、公共施設を対象に電力使用状況の把握、管理、表示に基づくエネルギー利用最適化を図る。あわせて、住民においてエコ関連の取組を実施する。</p> <p>補助金額が見込みを下回ったことによる減額 経費節減による減額 (1) 地域EMS構築事業 15,739千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>東松山市において、公共施設を対象に電力使用状況の把握、管理、表示に基づくエネルギー利用最適化を図る。あわせて、住民においてエコ関連の取組を実施する。</p> <p>ア 公共施設を中心としたエネルギー対策の推進 34,712千円 19,056千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設のエネルギー一括管理の導入 電力使用量の可視化による節電と電力使用ピーク時の把握のため、東松山市による公共施設へのBEMS（エネルギー見える化システム）設置を支援する。 電力需給管理 公共施設の電力データを把握し最適化を目指す。 家庭への電力ピークカット・ピークシフト呼び掛け エコポイントの活用等により地域での省エネ活動を促す。 <p>イ 普及啓発費、事務費 824千円 741千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>平成27年度 公共施設のエネルギー利用状況管理、地域での省エネ活動促進 平成28年度 電力小売自由化の動向を見極めながらEMS実施規模を検討 平成29年度 地域EMS拡充</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域全体の電力需給調整準備 エネルギー地産地消に向けた体制の整備 <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 東松山市が主体的に取り組むエネルギーマネジメントの支援 高度な技術を持つ事業者との連携 <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 補助金額が見込みを下回ったことによる減額 15,656千円 イ 経費節減による減額 83千円</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>ア (県1/2)市1/2 イ (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1人=9,500千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	15,739							15,739	19,797
現計額	35,536							35,536	